事業概要：ルート・グランブループロジェクト

～ルート・グランブルーを「観光ルート」として認知させ、人や車の流れを呼び込み地方経済の再生を図るプロジェクト～

新規

申請者	佐賀県、佐賀県唐津市					初回採択回	令和８年１月募集
事業計画期間	R8-R10年度					期間中の総事業費 （カッコ内はR8年度事業費）	371,420千円 （125,966千円）
事業類型	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業		

目的・効果

【唐津の海辺のルートのブランド価値が認められ、国内外から人が集い、観光産業を基軸として地域経済の再生が図られる】

・新たな海辺のルートとして独自のブランド価値を再定義し、唐津の海辺の物語性や独自資源、さらには海辺の特色を活かしたブランディングとイメージ醸成に向け、佐賀県と唐津市が共同で本プロジェクトに取組む。

・一体的な事業展開により、国内外からのエリアへの観光誘客と周遊を促進し、観光消費額の創出と観光消費単価の増加に繋げる。

・ひいては、ルート沿線やその周辺のブランド価値が認められ、飲食店をはじめ唐津市の観光産業の基盤強化につながり、観光産業が地場産業（基幹産業）として発展するとともに、得られた観光消費額の恩恵が限定的でなく地域へ裨益している状態を目指す。

事業概要・主な経費

【事業概要】

ブランディング及び海辺のイメージ醸成を段階的に進める。
ブランディングに基づくエリアの受入環境づくりを推進し、海辺のイメージ訴求と情報発信の強化をはじめ、海辺のロケーションを活かしたプレミアム体験イベント等を通して、その魅力を体感させ、地域に根付くツーリズムのスタイルを確立させる。

【R8年度事業　経費内訳】

佐賀県
・インスタグラムの新設・デジタルマーケティングの実施　：　4,000千円
・ルート・グランブルーロゴ活用事業（補助金）　：　1,500千円
・ツール・ド・九州開催時期観光促進型のサイドイベント　：28,721千円
・PLAPLAのオープンに合わせたイベントの実施　：　4,521千円
・海洋プラスチック問題の聖地化　：　9,780千円
・ルート沿いのオリジナルサイン製作設置　：18,300千円

唐津市
・海辺の特色と食等を活かしたプレミアムイベント開催　：25,000千円
・地域住民向けのイメージ醸成　：11,698千円
・シェアサイクル周遊事業　：8,828千円
・地元イベントと連動させた周遊企画　：902千円
・海辺の食を中心とした特産フェア等の開催　：7,146千円
・タッチパネル式デジタルサイネージ導入　：3,071千円
・ルート沿いの離島航路のサイン設置　：2,499千円



主なKPI
※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値

①観光消費額（71.71億円）
②観光客数（宿泊者及び日帰り観光客数の総数）（＋129万人）
③訪日外国人のべ宿泊数（＋3.25万人）
④エリア内周遊率（＋9%）
⑤ルート・グランブルー関連情報閲覧数（＋100万件）
⑥ルート・グランブルー認知度（＋50%）

URL
※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL

（交付金の具体的使途・実施体制）
（効果検証）
https://www.pref.saga.lg.jp/list00502.html